

(第3時間：80分)

2019年度④

## 選 択 科 目 (全49ページ)

### 問 題

ページ

政治・経済	.....	1～6
日本史	.....	7～16
世界史	.....	17～32
地理	.....	33～44
数学	.....	45～49

### 注 意 事 項

- 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 解答にあたっては、上記の科目から1科目を選択しなさい。
- 解答はすべて別紙の解答用紙に記入しなさい。
- 試験終了後、問題冊子・選択しなかった解答用紙は持ち帰りなさい。

## 政治・経済

### I 次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えよ。

人権に対する意識の高まりと、社会・経済・技術の発展とともに、近年さまざまな新しい人権の必要性が唱えられてきている。

日本では、1950年代半ばから1970年代初めの高度経済成長の時期に、水や大気、土壤の汚染が進み公害が発生した。1960年代後半に提訴された四大公害裁判では、<sup>①</sup>いずれも原告である住民側が勝訴した。こうしたことから、清浄な空気や水、日照<sup>②</sup>といった、人間の生存にとって不可欠な条件を求める権利として環境権が主張されるようになり、環境行政の推進をめざした環境基本法が1993年に制定された。また、開発前の調査に住民や地方公共団体の意見を反映することを規定した A 法が1997年に制定された。

個人の私生活にかかわる情報がみだりに公開され、利用されることを求める権利として、プライバシーの権利も重視されている。たとえば、捜査機関が電話などの通信を傍受することを認める法律（通信傍受法）が2000年に施行された。これについて、郵便や電話の内容を他人や公的機関に知られない権利の侵害であるという指摘や、公権力が公表前にそれらの内容を把握し統制する行為につながるという批判が起きた。また、2002年に B ネットワークが導入され、2016年には、国民の一人ひとりに番号を割り当てる C 制度も開始された。これらについては、プライバシーの権利が侵害され、国民生活の統制につながらないよう政府による適切な運用が求められる。

国民は、政府の活動について積極的な情報の提供を求める権利がある。これは知る権利と呼ばれている。この権利を守り、政府の説明責任を明らかにするため、中央官庁の行政文書の原則公開を義務づける法律が1999年に制定された。一方で、日本の安全保障に関する情報のうちで、特に漏洩することで支障を与える恐れがあるものを漏らした者に罰を科すことができる D が2013年に制定されたが、国民による政府への監視を困難にし、知る権利を侵害しかねないという危惧の声があがっている。

言論の自由を実現し、巨大化したマス・メディアを開かれたものとするため、批判や苦情だけではなく、市民がマス・メディアに接近・参入し、利用する権利は、

E 権と呼ばれる。この権利は、国民の言論の自由を守ることが重要であるという主張も含んでいる。

近年は、医療分野において、患者がどの治療を受けるかを選択する権利（患者の

F ) が重視されている。また、回復の見込みがない状態で延命措置や生命維持装置などの使用を拒否し、患者自身が人間らしい人生の終わり方を選択すること<sup>⑦</sup>も議論されている。

- [1] A ~ F にあてはまるもっとも適切な語句を記入せよ。なお、B は漢字6字、Cはカタカナで答えよ。
- [2] 下線部①に関して、四大公害裁判の一つとして争われた、富山県神通川流域で発生した中毒症状は 病と呼ばれている。空欄にあてはまる語句をカタカナ6字で答えよ。
- [3] 下線部②に関して、たばこの煙によって汚染されていない清浄な空気を呼吸する権利を漢字3字で答えよ。
- [4] 下線部③に関して、文学作品とプライバシーの関係がいくつかの訴訟で争われた。そのうちの一つは、柳美里の小説の内容をめぐって争われた。その小説の題名を5字で答えよ。
- [5] 下線部④に関して、憲法で保障された、この権利を何というか。5字で答えよ。
- [6] 下線部⑤に関して、公権力が公表前に内容を把握し、必要があれば差し止めをする行為を何というか。漢字2字で答えよ。
- [7] 下線部⑥に関して、この法律を何というか。漢字5字で答えよ。
- [8] 下線部⑦に関して、こうした人生の終わり方を何というか。漢字3字で答えよ。

## II 次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えよ。

第二次世界大戦後におけるアジアの工業化は、アメリカをはじめとする先進国市場への輸出拡大と並行して進んだ。戦後日本における高度経済成長はその先駆けをなすものであり、次いで1970年代には韓国や台湾、香港、シンガポールが輸出を前提とした工業化を本格化させた。工業化の波は他の東南アジア諸国にも広がり、それにともなってアジアの貿易構造も、一次産品を輸出して先進国の工業製品を輸入する A 的分業から、相互に工業製品を輸出・輸入する B 的分業へと変化してきた。

社会主義体制をとってきた中国でも、1970年代末から改革・開放政策に転換し、輸出志向の工業化が進展した。近年では中国国内の企業や市場も急速に成長し、世界有数の経済大国となった。

こうしたアジアの工業化は、輸出先である先進国との間でしばしば貿易摩擦を引き起こしてきた。また先進国からの資本の受け入れは、多くの国にとって工業化に不可欠な条件であったが、それは金融市場の不安定化という副作用をともなうことであった。

- [1] A、B にあてはまるもっとも適切な語句を漢字2字で答えよ。
- [2] 下線部①に関して、高度経済成長が始まった頃の日本では、需要が活発になり好景気が続くと、原料・燃料の輸入が拡大して支払いのための外貨が不足するため、利子率の引き上げなどによって景気を冷却せざるを得ないという「          」に悩んでいた。しかし工業が高度化し、付加価値の高い製品を輸出してより多くの外貨を獲得できるようになると、この問題も自然と解消されることになった。空欄にあてはまる語句を7字で答えよ。
- [3] 下線部②に関して、これらの国・地域を、一般にアジアN I E Sという。N I E Sの日本語での呼称を8字で答えよ。
- [4] 下線部③に関して、かつての植民地であった発展途上国で典型的に見られた、特定の一次産品の輸出に依存する経済構造を何というか。カタカナで答えよ。

[5] 下線部④に関して、1997年に  イ 領だった  口，1999年にポルトガル領だった  ハ が返還されたことで、中国は社会主義と資本主義とが共存する一国二制度を探ることになった。  イ ~  ハ にあてはまる国名・地名をそれぞれ一つ選び、記号で答えよ。

- Ⓐ アメリカ Ⓛ 日本 Ⓝ フランス Ⓞ イギリス  
Ⓑ 青島 Ⓛ 香港 Ⓝ 台湾 Ⓞ 大連  
Ⓒ マカオ Ⓛ 上海

[6] 下線部⑤に関して、正しいものを一つ選び記号で答えよ。

- Ⓐ 中国政府は社会主義を維持しながら市場経済の手法を取り入れる経済体制を採用し、これを「刷新（ドイモイ）」と呼んでいる。  
Ⓑ 中国の一人あたりGDP（国内総生産）は、2010年に日本を抜き世界第二位となった。  
Ⓒ 中国はWTO（世界貿易機関）への加盟を目指して協議中である。  
Ⓓ 近年の中国は対外投資にも力を入れており、アジアインフラ投資銀行の設立を主導し、同銀行は、2015年に発足した。

[7] 下線部⑥に関して、次の問い合わせに答えよ。

- [a] アメリカと日本の間の貿易不均衡の是正を目指して、1989年から90年に開催された両国政府間の話し合いを何というか。6字で答えよ。  
[b] 2017年にアメリカ大統領に就任した  は、自国産業を守るという見地から、中国などからの工業製品輸入関税引き上げを主張して論議を引き起こした。空欄にあてはまる人名をカタカナ4字で答えよ。
- [8] 下線部⑦に関して、1997年には  二 の通貨暴落を契機とし、アジア各国から外国資本が逃避したことによって  ホ 危機が起きた。  二 にあてはまる国名、 ホ にあてはまる語句を答えよ。なお、 ホ は5字で答えよ。

III 次の文章を読んで、あの問い合わせに答えよ。

法律は、 A， B， C の3つの分野に区分することができる。

また、六法とは、日本国憲法、民法、 D， E， 民事訴訟法、刑事訴訟法の6つの法律のことであり、日本国憲法や D は A に、民法や E は C に分類される。

近代市民社会の成立とともに、 C の原則が確立された。権利能力平等の原則、契約自由（私的自治）の原則、所有權 F の原則、 G 責任の原則などの諸原則である。

経済や企業活動の発展にともない、 E の大改正が行われ、 E のうち会社に関する部分が独立した法律になった。この法律が2006年に施行された会社法である。

また、 E のうち保険に関する部分が独立した法律になった。この法律が2010年に施行された保険法である。この保険法が定める保険には、火災や地震などに備える H 保険、死亡などに備える I 保険、傷害疾病定額保険の3種類がある。これらの保険は、さまざまなりスクに備えるものであり、市民の生活や企業の活動にとって重要な役割を果たしている。

ところで、企業には、さまざまな形態が存在する。会社法にもとづいて設立される株式会社は企業の代表的な形態である。企業は、 J から労働力を購入し、社会に必要とされる財の生産やサービスの提供を行い、利潤を追求する経済主体である。

もっとも、利潤の追求だけが、企業の活動のすべてではない。社会は、社会の一員である企業に対して、 CSR を果たすことを求めている。CSRの具体的な内容は、<sup>①</sup>芸術や文化活動への企業による支援といった K や、寄付活動やボランティア活動への企業の参加といった L である。

[1] A ~ L にあてはまるもっとも適切な語句を記入せよ。なお、 A ~ J は漢字、 K, L はカタカナで答えよ。

[2] 下線部①は、日本語では □ という。空欄にあてはまるもっとも適切な語句を8字で答えよ。

# 日本史

I 次の文章を読み、(a)～(o)の問い合わせに答えよ。

4世紀から6世紀にかけて、朝鮮半島の情勢が著しく変動するなかで、多くの知識や技術が日本列島にもたらされた。

朝鮮半島に遠征したという伝説をもつ神功皇后の子とされる応神天皇の時代に、阿知使主や弓月君<sup>①</sup>、あるいは王仁といった人物が渡来し、王仁は論語や千字文をもたらしたといわれる。

その後、6世紀初頭には、朝鮮半島の加耶西部4県の支配を[A]に認めた際に、初めて[A]から五経博士が来日し、儒教の思想を伝えた。一方、6世紀中葉には、同じく[A]から仏教が伝えられたが、これらはいずれも、国際情勢を反映した政治的な動きのなかで生じたものであった。

君臣間の秩序などを説く儒教の思想は、為政者の統治に利用される部分が大きかったが<sup>②</sup>、仏教に対してもまた、朝廷は政治的な効果を期待した。6世紀末から7世紀前半にかけて建立された寺院は、礎石式・瓦葺きといった大陸伝来の技術を用いてつくられ、整然とした伽藍をもつ。その威容自体が、建立した主体の力の象徴という、古墳と共にした性格を有していた。さらに、7世紀後半になると、律令体制の成立に伴い、朝廷は、儒教的秩序の導入とともに、仏教思想の利用を図った。さまざまな現世利益に期待が寄せられたが、特に重視されたのが、国を保護するという思想であり、その内容を具体的に記した經典の利用が見られた<sup>③</sup>。

8世紀になって仏教に対する期待がしだいに高まり、国分寺・国分尼寺の建立や盧舎那大仏造立を発願した聖武天皇が、退位のうえ、出家するという事態が生じた。本来、伝統的な神々に対する信仰を基盤としていた天皇の退位と出家は、その信仰と仏教信仰を融合させる動きを促進し、それが、尼天皇と法王の出現を導くことになる<sup>④</sup>。在来の神々は、人々と同様に、仏を信仰してその救済を求める存在であると同時に、仏法を尊重し保護するものとして受け止められた。

急速な宗教との関係の変化に対し、平安初期には、律令体制成立時の秩序を回復しようとする姿勢が打ち出され、寺院や僧尼に対する規制が強化された。また、唐<sup>⑥</sup>の思想や文学に対する関心が高まり、官人の教養が尊重され、貴族の教育熱が高まった。一方、この時期に中国から新たな仏教の教義体系を将来した最澄・空海の活躍により、密教が隆盛すると、神仏の融合の動きはますます加速されることになった。

山林での修行を重視する風潮が高まるにつれ、その拠点としての寺院が山間部に営まれた。<sup>⑦</sup>すでに仏教思想の広まる以前の段階から、山は神の降臨する地として崇められ、山自体を神と見なす観念も生じていた。このような基層的信仰と、仏教の修行場としての認識が相まって、神社の境内に仏・菩薩像を安置する施設が設けられ<sup>⑧</sup>、一方、寺院の境内にも社がおかれ、ともに崇拜の対象とされた。教義の面でも、仏教の側から神への崇拜に仏教的な意義を付する動きが現れ、当初は、在来の神を仏教の書籍に登場する「神」と同類と見なすものであったが、やがて、在来の神は仏・菩薩が仮の形で現れたものと解釈される<sup>⑨</sup>ようになった。

天皇の仏教に帰依する行為が正当化されたことで、平安時代以後、退位した天皇が出家し僧となる事態が頻繁に生じた。特に院政期には、権力を掌握した上皇が、出家して法皇となり、官職や位階を得るために寄進を行う行為を利用して<sup>⑩</sup>、豪壮な寺院の建立や寺社参詣を推し進めた。一方、権力を掌握した武士もまた、寺社と密接な関わりをもち、幕府のおかれた鎌倉の地に、源氏の氏神として B が造営され、また、栄西が開いた臨済宗を幕府が保護して、多くの寺院が建立された<sup>⑪</sup>。

鎌倉時代に勃発した元寇は、宗教との関わりにおいても新たな動きを導いた。神風により元の大軍を退却させたという認識は、改めて神国の意識を高揚させ<sup>⑫</sup>、鎌倉時代末から南北朝期にかけて、天皇の権威の回復を助長した。また、仏・菩薩が神の仮の形であるという従来とは逆の解釈も、神社の神職により呈されることになった<sup>⑬</sup>。

- (a) 下線部①に関連して、「弓月君」の子孫とされる氏族の氏寺で、飛鳥時代の半跏思惟像を所蔵する寺院はどこか。もっとも適切な寺院名を答えよ。

- (b) 空欄 A にあてはまる、もっとも適切な国名を答えよ。
- (c) 下線部②に関連して、7世紀初頭に儒教の徳目を用いて制定された冠位のうち、上から3番目の冠位の名称を答えよ。
- (d) 下線部③に関する文章として、適切でないものを下から一つ選び、記号で答えよ。
- Ⓐ 蘇我馬子の発願した飛鳥寺は、一つの塔を囲む形で、東・北・西に3つの金堂が設けられた。
- Ⓑ 推古天皇の発願した薬師寺は、金堂と中門の間に、2つの塔が東西に並んで建てられた。
- ⑤ 難波に建てられた四天王寺は、中門・塔・金堂・講堂が南北一直線に並ぶ伽藍配置をもつ。
- ⓫ 厥戸王の時代の斑鳩寺は、現在の法隆寺境内で見つかった若草伽藍跡と考えられており、その伽藍配置は現在の法隆寺と異なっている。
- (e) 下線部④に関連して、7世紀後半の天武朝に各地域に頒布されて利用が図られ、のちに仁王経・法華経と並んで護国三部経と呼ばれた經典は何か。もっとも適切な經典名を答えよ。
- (f) 下線部⑤に関する文章として、適切でないものを下から一つ選び、記号で答えよ。
- Ⓐ 「尼天皇」は、一旦皇位を退いていたが、恵美押勝の乱ののち、重祚して再び皇位についた。
- Ⓑ 「法王」は、「尼天皇」の看病に従事して信任を得、のち宇佐八幡神の託宣により皇位をうかがった。
- ⑦ 「尼天皇」は、父の聖武天皇が東大寺を建立したのに倣い、西大寺の創建を発願した。
- ⓫ 「尼天皇」が崩御したのち、「法王」はその地位を剥奪され、筑前の觀世音寺に追放された。
- (g) 下線部⑥に関連して、平安初期に編纂された勅撰の漢詩集として、適切でないものを下から一つ選び、記号で答えよ。
- Ⓐ 『文華秀麗集』 Ⓡ 『経国集』 Ⓢ 『懐風藻』 Ⓣ 『凌雲集』

- (h) 下線部⑦に関連して、平安初期に建立された金堂や五重塔が現存する、大和国の密教寺院はどこか。もっとも適切な寺院名を答えよ。
- (i) 下線部⑧のような施設を何というか。もっとも適切な語句を答えよ。
- (j) 下線部⑨のような思想を何というか。もっとも適切な語句を答えよ。
- (k) 下線部⑩のような行為を何というか。もっとも適切な語句を答えよ。
- (l) 空欄 B にあてはまる、もっとも適切な語句を答えよ。
- (m) 下線部⑪に関連して、鎌倉時代に建立された臨済宗寺院に関する文章として、適切でないものを下から一つ選び、記号で答えよ。
- Ⓐ 栄西は、北条政子の創建した寿福寺の開山とされた。  
Ⓑ 栄西は、源実朝の創建した建仁寺の開山となった。  
Ⓒ 蘭溪道隆は、北条時頼の創建した建長寺の開山とされた。  
Ⓓ 無学祖元は、北条時宗の創建した円覚寺の開山とされた。
- (n) 下線部⑫に関連して、後醍醐天皇の側近が著した「大日本は神国なり」で始まる歴史書を何というか。もっとも適切な書名を答えよ。
- (o) 下線部⑬に関連して、鎌倉時代末に『類聚神祇本源』を著した人物は、どの神社の神職であったか。もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。
- Ⓐ 熊野本宮 Ⓛ 吉田神社 Ⓝ 伊勢神宮 Ⓞ 下鴨神社

II 次の文章〔1〕～〔3〕を読み、(a)～(t)の問い合わせに答えよ。

〔1〕 弥生文化・古墳文化・飛鳥文化が展開していた時代に南西諸島では、

A 文化が定着していた。また沖縄本島からは中国大陸との交易があつた  
ことを示す遺物も出土している。当時の琉球の社会は漁労・採集経済に基盤を  
おいていたと見られるが、12世紀頃から稻作が本格化するとともに、各地に  
有力豪族が現れ、今帰仁城、浦添城など B と呼ばれた城砦を築き、互い  
に争った。14世紀になると、豪族のなかから王を名乗る勢力が登場して  
C・山南・山北の三山へと統合が進み、三山の王はそれぞれ明王朝に朝  
貢し、霸を競ったが、C 王の尚巴志が1429年に琉球を統一して琉球王国  
を建て、王府を首里においた。

琉球王国は中国大陸・東南アジア・朝鮮・日本を結ぶ中継貿易を展開して繁  
榮するが、<sup>③</sup> 1609（慶長14）年に徳川家康の内諾を得た D に征服され、薩  
摩藩の支配下に入った。琉球では検地が行われて本土と同様の石高制による支  
配が行われ、特産品の黒砂糖や中国への朝貢貿易で得た下賜品も薩摩藩に上納  
された。幕府は琉球王国に対し、琉球国王の代替わりごとに E を、将軍  
の代替わりごとに F を、それぞれ江戸まで派遣するよう求めた。琉球王  
国は江戸時代を通じて、薩摩藩と清とに両属する体制の下におかれたが、明治  
新政府は G 年に琉球王国を琉球藩とし、その2年後に生じた H で、  
日本は清に対し琉球民が属民であるという立場をとり、琉球に対しては清への  
朝貢の停止を通達した。

(a) 空欄 A にあてはまる、もっとも適切な語句を下から一つ選び、記  
号で答えよ。

- Ⓐ 先島 Ⓛ 無文土器 Ⓜ 彩文土器 Ⓝ 貝塚

(b) 下線部①の「遺物」として、適切でないものを下から一つ選び、記号で  
答えよ。

- Ⓐ 明刀銭 Ⓛ 富本銭 Ⓜ 開元通宝 Ⓝ 五銖銭

(c) 下線部②に関連して、これらの豪族の総称を何というか。もっとも適切  
な語句を漢字2文字で答えよ。

- (d) 空欄  B にあてはまる、もっとも適切な語句を答えよ。
- (e) 空欄  C にあてはまる、もっとも適切な語句を答えよ。
- (f) 下線部③に関連して、琉球王国が中国にもたらした日本製品として、適切でないものを下から一つ選び、記号で答えよ。
- Ⓐ 陶器 ⓒ 刀剣 Ⓝ 屏風 Ⓞ 扇子
- (g) 空欄  D にあてはまる、もっとも適切な人名を答えよ。
- (h) 下線部④の空欄  E ·  F にあてはまる語句の組み合わせとして、もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。
- Ⓐ E. 通信使 F. 慶賀使  
Ⓑ E. 慶賀使 F. 謝恩使  
Ⓒ E. 通信使 F. 謝恩使  
Ⓓ E. 謝恩使 F. 慶賀使
- (i) 空欄  G にあてはまる、もっとも適切な西暦年を答えよ。
- (j) 空欄  H にあてはまる、もっとも適切な語句を答えよ。

(2) 律令国家が本州東北南部から南九州に至る地域を支配していた時代、北海道南西部やサハリンには、縄繩文文化の系譜を引く  I 文化が展開し、また北海道東部・北部の沿岸地域や千島列島には  J 文化が分布していた。これらの文化を源として、13世紀頃にアイヌ文化が生まれたと考えられる。当時のアイヌの生業は狩猟・漁労・採集を主としていたが、他方では津軽の  K などを拠点として沿海州の異民族や本州の和人と活発に交易した。和人は渡島半島南部に進出して館を築き、津軽安藤（安東）氏の支配下で領主として支配を拡大し、しばしばアイヌと衝突する。江戸時代にこの地を支配した松前藩は、家臣に特定の交易地でのアイヌとの直接交易を認め、その収入をえたが、18世紀前半には和人商人が交易地の運営を請け負い、運上金を上納させる制度を取り、和人によるアイヌへの統制・収奪も厳しくなっていった。

- (k) 空欄  I にあてはまる、もっとも適切な語句を答えよ。
- (l) 空欄  J にあてはまる、もっとも適切な語句を答えよ。
- (m) 空欄  K にあてはまる、もっとも適切な地名を答えよ。
- (n) 下線部⑤について述べた文章として、もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。
- ⑥ 道南十二館の一つ、花沢館跡からは37万枚に及ぶ中国錢が出土し、当時の経済活動の活発さを示している。
- ⑦ 津軽安藤氏は鎌倉幕府の執權北条氏の御内人となり、蝦夷代官として支配権を認められた。
- ⑧ 和人により生活が脅かされたアイヌは、1457年にシャクシャインを中心の大規模な反乱を起こし、十二館の大半を攻め落とした。
- ⑨ 織田信長から安藤氏に代わって和人地の支配権を認められた蟻崎氏は、江戸時代には松前氏を名乗る大名となった。
- (o) 下線部⑥に関連して、こうした松前藩特有の制度を何というか。もっとも適切な語句を答えよ。

[3] 九州と朝鮮半島の中間に位置する対馬では、古代以来、漁労と交易が主要な生業となり、また、さまざまな国際的交渉の場となってきた。14世紀後半、日本海から朝鮮半島南部にかけての沿岸一帯を襲撃して大きな被害を与えていた  L は対馬などに拠点をおいており、李氏朝鮮は1419（応永26）年、対馬を攻めたが充分な効果が得られず、以降は対馬を支配する宗氏を優遇する制度を定め、日朝貿易を継続していた。しかし、朝鮮南部の3つの港に居留した倭人が統制を不満として反乱を起こしたことにより、日朝貿易は衰退し、さらに豊臣秀吉による朝鮮への侵攻によって両国間交流は断絶する。国交が回復されたのは1609（慶長14）年、徳川政権下であり、以後、江戸時代を通じて12回、日朝修好のための使節が日本に派遣されたが、朝鮮との通交は前代に引き継いで対馬藩が担当した。

- (p) 空欄 L にあてはまる、もっとも適切な語句を答えよ。
- (q) 下線部⑦に関連して、当時の日朝貿易で朝鮮から日本に大量に輸入され、以後の生活様式に大きな影響を与えたものは何か。もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。
- Ⓐ 硫黄 Ⓛ 香木 Ⓝ 胡椒 Ⓞ 木綿
- (r) 下線部⑧の事件を何というか。もっとも適切な語句を答えよ。
- (s) 下線部⑨に関連して、このときに朝鮮と宗氏との間に結ばれた、宗氏の貿易独占を認める条約を何というか。もっとも適切な語句を答えよ。
- (t) 下線部⑩に関連して、対馬藩に仕えて朝鮮外交も担当した、木下順庵門下の朱子学者は誰か。もっとも適切な人名を答えよ。

III 次の文章〔1〕・〔2〕を読み、空欄 [A] ~ [J] に、もっとも適切な語句・人名・数字（年代は西暦年とする）を記入し、かつ(a)～(e)の問い合わせに答えよ。

〔1〕誕生したばかりの新政府にとって、政権を安定させるためにも軍隊組織の整備は急務であった。1871年の廃藩置県に際して、薩摩、長州、[A] の3藩から募られた御親兵は、その後、近衛兵となり、天皇の護衛にあたった。また、<sup>①</sup>廃藩置県により解散させられた諸藩兵の一部は、[B] 省のもとで要地に設けられた鎮台に配備された。

〔2〕その後、新政府は国民皆兵の原則を導入し、近代的軍隊の創設を目指すこととなる。<sup>③</sup>[C] 年には徵兵告諭を出し、翌年には士族・平民の区別なく、満20歳以上の男子から選抜を行い、[D] 年間の兵役に就かせる徵兵制度が整備された。

1878年には陸軍の最高軍令機関として[E] が誕生、天皇の統帥権発動を補佐した。また、1882年には大元帥である明治天皇から、軍人の忠節・礼儀・武勇・信義・質素や軍人の政治不関与などを説いた[F] が下された。1893年には海軍でも最高軍令機関である[G] が独立し、天皇の軍隊に対する統帥権は確立されていくこととなる。

(a) 下線部①に関連して、1878年に近衛砲兵大隊が処遇の改善などを要求して起こした反乱事件を何というか。もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。

Ⓐ 二・二六事件 ⓒ 大阪事件

Ⓑ 竹橋事件 ⓒ 秩父事件

(b) 下線部②に関連して、1871年に設置された4鎮台に含まれないものはどれか。下から一つ選び、記号で答えよ。

Ⓐ 名古屋 ⓒ 東北 ⓒ 鎮西 ⓒ 大阪

(c) 下線部③に関連して、長州藩出身で適塾に学び、フランス式軍制を採用した人物は誰か。もっとも適切な人名を下から一つ選び、記号で答えよ。

Ⓐ 大山巖 ⓒ 大村益次郎 ⓒ 山県有朋 ⓒ 桂太郎

[2] 明治憲法制定に際して、天皇は神聖不可侵とされ、天皇大権と呼ばれるいくつかの権限が保証されたが、軍隊に対する指揮統率権である統帥権もその一つであった。

しかしながら、成立したばかりの帝国議会において、政府が提出する軍事予算の可否は、大きな争点となった。第一議会では民党勢力が優勢を占め、「政費節減、H 休養」を唱えて政府の軍拡予算を削減しようとした。当時の内閣は、立憲自由党A 派を切り崩してからうじて予算を成立させた。<sup>(4)</sup>

続く第二議会では海軍の建艦費が問題となった。海軍大臣I はいわゆる蛮勇演説を行い、これに抵抗したが、衆議院でこの建艦費は削減され、内閣は衆議院を解散する決断を下した。<sup>(5)</sup>

第四議会においても甲鉄艦2隻の建造費が問題となり、政府は明治天皇より、民党は建艦に協力せよとする「J の詔書」を下してもらうことで、このピンチを凌いだ。

こうした初期議会期の軍事費をめぐる対立を回避するための政治的模索が、やがて政党政治への道を切り開いていくこととなる。

(d) 下線部④に関連して、当時の内閣はどれか。もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| Ⓐ 第1次伊藤博文内閣 | Ⓑ 黒田清隆内閣    |
| ③ 第1次松方正義内閣 | ④ 第1次山県有朋内閣 |

(e) 下線部⑤に関連して、当時の内閣は解散後の衆議院議員総選挙において、激しい選挙干渉を行った。その指揮を執った内務大臣は誰か。もっとも適切な人名を下から一つ選び、記号で答えよ。

- |        |         |
|--------|---------|
| Ⓐ 板垣退助 | Ⓑ 品川弥二郎 |
| ③ 井上馨  | ④ 西園寺公望 |

# 世 界 史

I 次の文章を読んで空欄に最も適切な語句を記入し、下線部についてあとの問い合わせに答えよ。

歴代の中国王朝の中で最も長く続いたのは、劉邦が前202年に創建した漢王朝である。漢王朝は、途中、劉氏の A であった王氏による篡奪を挟みながら、220年に滅ぶまでおよそ四百年にわたって中国を統治した。漢帝国が東西9,302里<sub>(1)</sub> (約3,767km)、南北13,368里 (約5,414km) にも及ぶ領域を四百年もの間統治できたのは文書行政が徹底されていたからである。文書行政とは行政の全てを文字で書かれた文書を使って行う方法で、帝国の法律や皇帝の詔、戸籍や納税記録などが全て文字を使って記録された。さらに、この文書を使って、行政が規定どおり遂行されているかどうかが常に点検され、規定通りでない場合には厳しい責任追及が行われた。だからこそ、漢帝国は四百年にもわたって存続できたのである。

今から二千以上前の漢代にこのような高度な文書行政が実現できたのも、中国で早くから文字が発達していたからである。現在、確認できる最も古い文字は、殷王朝後期に、殷王が行った占いの内容を亀甲や牛骨に刻んだ B 文字である。次の周王朝の時代になると金文と呼ばれる文字が使われるようになる。金文とは、周王が功績を立てた臣下に褒美を賜ったことなどを記念して、その経緯を記録するために青銅器に鋳込まれた文字である。

金文が鋳込まれた青銅器の多くは周王朝の工房で作成されたので、金文には地域的な字体の違いはほとんどなかったが、周王の権威が低下し諸侯が独立傾向を示すようになった春秋時代から C 時代にかけて、地域ごとに異なる字体が使われるようになった。

C 時代に終止符を打った秦帝国は、統一政策の一環として、秦でそれまで<sub>(3)</sub> 用いられていた書体をもとに統一書体として小篆を新たに作成した。その小篆は端正な美しい書体ではあったが、曲線が多く実用にはあまり向いていなかったため、この時、実用書体として D 書も作成した。この書体は現在の楷書に近い筆記

向きの書体で、秦漢時代の文書行政ではこの書体が使用された。極端な言い方をすれば、実用的な D 書があったからこそ、漢代の文書行政はあれほどまでに高度な発展を遂げることができたのである。

このように文字は文書行政において不可欠のものであったが、文字を持たない周辺諸民族にはむしろ高度な文明を象徴するものとして映ったようである。自らの文字を持っていなかった契丹・女真・西夏は、建国とほぼ同時に漢字に倣って独自の文字を創作している。

契丹は東胡系の遊牧狩猟民で、916年、耶律阿保機が遼を建国した。耶律阿保機は920年に大字を作り、925年頃にはその弟がウイグル人から言語・文字を習得して小字を作った。遼は1125年に女真人の金に滅ぼされたが、契丹文字は遼滅後も金で公用文字として用いられた。

女真是ツングース系の民族で、1115年、E 阿骨打が金を建国した。金では契丹文字を使用する一方で、契丹文字に触発されて1119年に大字を、1138年には小字も作られた。女真文字は金滅亡（1234年）後も明代に至るまで女真人の間で用いられたが、女真語を書き表すのに向かないところがあったため、明末には蒙古文字が使われるようになり、その後、蒙古文字を改良したF 文字が作られると女真文字は全く使われなくなり消滅した。

西夏はタングート人の李元昊が1038年に皇帝を称し建てた国で、西夏文字は建国<sup>[4]</sup>直前の1036年に制定され「国字」として尊ばれた。西夏は1227年にモンゴルに滅ぼされるが、西夏文字はその後も一世紀半以上にわたりタングート人によって使い続けられた。

契丹文字・女真文字・西夏文字はいずれも漢字に類似した形状で、さらに西夏文字には漢字と同じく篆書・楷書・行書などの書体もあって、これらの文字が漢字を強く意識して作成されたことを示している。

- [1] 漢帝国がこの広大な領域を統治するために実施した地方行政制度で、特に漢代の初期に行われたものを何制というか。
- [2] 「詔」は皇帝の命令を指す語で、「皇帝」「朕」などと共に皇帝専用語として定められたものである。これらの専用語が定められたのは西暦何年か。

[3] 小篆を作ったのは始皇帝に仕えた李斯とされるが、この時の李斯の官名は何か。

[4] 西夏は李元昊の建てた国を宋側から呼んだ名称である。では、西夏が自称した国号は何か。

II 次の文章を読んで空欄に最も適切な語句を記入し、下線部についてとの問い合わせに答えよ。

中国の近代史は A 戦争から始まった、という見解がかつては有力だった。

清帝国という最後の伝統的王朝が崩壊し、近代国家としての新たな中国へと移行する引き金となった重要な歴史的事件と見なされたためである。それまで世界有数の大団だった清帝国がこの戦争に敗北した原因は、圧倒的に優勢な西洋の軍事力と、それを支える技術力・経済力に屈したためであると解釈されてきた。ところが、19世紀における西洋の軍事力について、技術的側面から具体的に検証してみると、それは必ずしも従来考えられているほど隔絶したものではなかったことが分かる。

例えば1830年の時点で、西洋諸国海軍が保有する艦船のうち、外輪駆動の B 船はわずか3%のみであった。19世紀中頃にスクリューによる駆動方式が導入されたことで、B 機関による海軍力がようやく本格的に発展し始めたのである。木造船の外装を鉄で覆う艦船は、19世紀中頃のクリミア戦争で出現していくが、船体全てが鋼鉄製の艦船が登場したのは、1880年代になってからである。<sup>(1)</sup> 19世紀の西洋諸国による中国進出は、さまざまな新技術が導入されていく過程と軌を一にして行われたのであり、単に軍事技術の力のみによって達成されたのではなかったのである。

次に、19世紀における西洋の経済力について、産業化という側面から検証してみよう。イギリスの綿製品製造にかかる費用は、機械化の進展により、1850年から1870年にかけての20年間に80%も下がった。しかし、同国における機械制綿糸生産が飛躍的に発展することができたのは、銀行資本と産業資本が深く結びついた19世紀末になってからである。<sup>(2)</sup> そしてその頃になってようやく、産業化された西洋諸国（後に日本も合流）の持つ軍事力と経済力が、中国にとって本当の脅威となった。

下関条約によって日本が C 場での企業設立の権利を獲得したことをきっかけに、列強による資本輸出と経済的侵略が本格化したことは、その一例である。西洋の経済力を牽引した産業化の著しい進展もまた、まさしく19世紀を通じて生じていった事象だったのである。

ひるがえって、中国が西洋の軍事的脅威に直面する以前の、19世紀初頭の段階に

おける清帝国の国内情勢について検討してみよう。まず経済的側面について見てみると、確かに A の輸入は清帝国の経済に悪影響を与えたが、清帝国の財政はすでに18世紀末から継続して悪化していた。乾隆帝治下における放漫財政や、白蓮教徒の乱<sup>[3]</sup>の鎮圧に伴う軍事費の増大などが原因である。次に社会的側面については、人口における性別比率のアンバランスが挙げられる。男児を重視する儒教の伝統から女児の間引きが多発し、貧困な農村部では成人男性の余剰人口が増大の一途をたどっていた。結婚できない下層民男性の増加が社会不安を増大させ続けていたのである。そして宋代より後、とりわけ明代以降にエリートへの関門となつた科挙試験<sup>[4]</sup>に合格できない知識人層が増加し続け、彼らの鬱屈が蓄積していくことも重要である。太平天国を創始した D は、社会的不遇感を強め、ついに既存社会秩序を否定した知識人の適例である。 A 戦争に敗北した時点において、中国国内ではすでに、経済状況の悪化と社会的な不安や不満の増大という深刻な事態が進行していた。そしてこの内部からの危機こそが、帝国支配の基盤を瓦解させていったのである。

そして19世紀中頃になると、こうした内部からの危機が一挙に表面化していくこととなる。中国内地では、先に述べた D による太平天国の乱や、塩密壳の武装集団である E 軍などの大規模な内乱が暴発した。また、清帝国の統治下にあった辺境地域に暮らす人々の大規模な反乱も相次いだ。貴州省では F 族の乱が起き、イスラーム教徒である回民は雲南省や新疆、そして陝西省と甘粛省一帯で反乱を起こした。そしてそのいずれもが、動乱の発生から鎮圧に至るまでの過程において、大量虐殺を伴ったのである。

これまで述べてきたことをまとめると、以下のように結論づけられよう。

A 戦争は、近代化した西洋の軍事力に大帝国の清が屈した印象が強いため、その歴史的役割を過大に評価する傾向があった。しかしながら実際には、19世紀の中国が変化を余儀なくされたのは、帝国内部の要因による社会的激変によるところが大きかった。そのため中国は、近代への道程を、混乱と内戦という暴力的なかたちで経験せざるを得なかつたのである。

- 〔1〕 当時の土木建築技術の発達により、地中海と紅海を結ぶ運河が開通したのもその一例である。1869年に完成し、西洋諸国が中国へ進出する動きを一段と加速する役割を果たしたこの運河を何というか。
- 〔2〕 銀行資本と産業資本との融合によって成立した独占資本のことを何というか。
- 〔3〕 白蓮教徒の乱に際して、郷紳をはじめとする地方の有力者は、現地の住民に武器を持たせて軍事訓練を施した。このようにして編成された、郷里を自衛するための武装組織を何というか。
- 〔4〕 清代を代表する長編口語小説で、自らも科挙の受験生であった呉敬梓が、科挙制度の非人間性や官僚の腐敗と堕落を正面から批判した作品を何というか。

III 次の文章を読んで空欄に最も適切な語句を記入し、下線部についてあとで問い合わせに答えよ。

キリスト教の歴史とローマ帝国の歴史は密接に結びついている。ローマ帝国が政治的に統合した古代地中海世界では多神教が支配的であった。その中で、イエルサレムを中心としたパレスティナに定住したユダヤ人は早くから唯一神 A に対する信仰を発展させていた。このユダヤ教の形が成立したのは、ユダヤ人が新バビロニアの B 世による捕囚から帰還した前6世紀のこととされる。イエルサレムに神殿が再建され、律法の研究と教育がなされ、この二つがユダヤ教の柱となつた。

やがて、カエサル、クラッススとともに第1回三頭政治を担った C が前63年にユダヤを征服し、後6年にはユダヤ属州が置かれ、総督がこの地域を統治した。<sup>[1]</sup> キリスト教の歴史の発端は、ちょうどこの頃、ガリラヤ地方のナザレ村出身のユダヤ人イエスが当時のユダヤ教のあり方を批判し、<sup>[2]</sup> 虐げられた人々にも神の救いが及ぶという新しい普遍的な救済の教えを説いたことがきっかけとなった。イエスの死後、彼の復活を信じ、彼を神の子と信ずる弟子たちが中心となって、キリスト教徒と呼ばれる集団が生まれた。

彼らは周囲のユダヤ人から迫害されながらも、最初はイエルサレムを中心に活動し、ユダヤ教の神殿にも通い、まだ自らをユダヤ人として意識していた。やがて、迫害の急先鋒にたっていた D が回心し、ペテロと並んでキリスト教徒の指導者となり、パレスティナを越えて東地中海の諸都市、さらにはローマへと宣教活動を拡大した。各都市に離散したユダヤ人が主たる対象であったが、ユダヤ人以外の異邦人にも説教をした。 D はこのような宣教活動を通じて、キリスト教の信仰を確立する上で、決定的な役割を果たした。その際、彼がローマ E を持つていたことが、各地での活動で有利に働いた。

64年にはローマ大火をきっかけとした F 帝によるキリスト教徒迫害が起きた。この迫害はキリスト教信仰によるのではなく、あくまで大火を起こした嫌疑からであったが、すでにローマではキリスト教徒が明確に区別され、新しい信仰集団として認知され始めていたことを示している。112年頃、属州総督のプリニウスが<sup>[3]</sup>

トラヤヌス帝との間で交わした書簡には、民衆の間で起きた新しい信仰集団に対する迫害に際して、当局がとるべき法的立場が定められている。すなわち、キリスト教徒は「その名によって」処罰の対象となるが、当局は彼らを捜索・逮捕ではなく、民衆による無責任な告訴も取り上げてはならない、と。この頃にはキリスト教徒への反感が高まり、民衆レベルでときに迫害を生みだしたが、皇帝や総督などの当局はキリスト教徒対策の必要性をまだ意識していなかった。民衆による迫害も局地的で散発的であり、キリスト教徒は比較的平穏にローマ帝国の諸都市で活動することができた。

その後次第に各地の信徒共同体が組織化され、また、相互のネットワークを深め  
〔4〕ていった。<sup>〔4〕</sup>3世紀初めには、なお少数派とはいえ帝国の重要な都市ではキリスト教の存在は確固たるものとなりつつあった。しかし、しばしば「3世紀の危機」と呼ばれる内外の危機のなかで、帝国のあり方は大きく変貌する。それに対応して帝国のキリスト教政策も転換した。3世紀半ばから皇帝は皇帝崇拜を中心としたローマの伝統的な神々への礼拝を住民に要求し、それを拒否するキリスト教徒を組織的に迫害するようになった。最大の迫害は303年に G 帝が始めたものであった。

〔5〕彼は軍隊と官僚を強化し、国家課税を強制することによって、帝国の分裂を抑え政治の安定を取り戻した。<sup>〔5〕</sup>キリスト教徒迫害は宗教政策において皇帝支配の強化をねらったものであった。しかし、続く皇帝コンスタンティヌス1世は宗教政策を転換し、313年にキリスト教を公認した。<sup>〔6〕</sup>一神教のキリスト教を皇帝支配の支えとして帝国秩序を確立しようとしたのである。<sup>〔6〕</sup>そのためにはキリスト教の教義の統一が不可欠であり、彼は帝国の司教たちを召集して325年に H 公会議を開いた。そこでアタナシウスの I 説が採用され、381年にコンスタンティノープル公会議で確認されて、キリスト教の根本教義として確立された。さらに、4世紀末にはテオドシウス1世が一連の勅令によってキリスト教を国教化した。この皇帝の死後、ローマ帝国は東西に分裂し、東西の教会は次第に分かれていく。西ヨーロッパ世界はローマ=カトリック教会を中心に、東ローマ帝国（ビザンツ帝国）はギリシア正教会を中心に展開することになる。

- [1] イエスの時代の属州ユダヤの総督の名を答えよ。
- [2] 当時のユダヤ教の支配層の一つで、会堂を拠点に律法の厳格な遵守を迫って、イエスから形式主義と批判されたグループを何と呼ぶか。
- [3] 彼は同じ名前の高名な軍人・学者の甥で、その養子となった。養父と区別するために「小プリニウス」と呼ばれる。この養父は膨大な諸知識を網羅した著作を残した。それはルネサンス期にヴェネツィアで印刷され、広く知られるようになった。その書名を答えよ。
- [4] 初期のキリスト教徒たちは殉教者や信徒が埋葬されている地下墓地で集会を開いたり礼拝を行った。この地下墓地のことを何と呼ぶか。
- [5] 彼は広大な帝国を安定的に統治するために帝国を4分し、2名の正帝、2名の副帝によって分担させた。この制度を何と呼ぶか。ラテン語名称のカタカナ表記で答えよ。
- [6] コンスタンティヌス1世の側近として神寵帝理念を唱え、皇帝の政治に影響を与えたカイサリアの司教の名を答えよ。

IV 次の文章を読んで空欄に最も適切な語句を記入し、下線部についてあととの問い合わせよ。

現代の日本人にとって、スターリンといえば、ヒトラーと並ぶ20世紀を代表する残虐な独裁者というイメージが一般的である。日本だけでなく、欧米の多かれ少なかれ民主主義的政治が根付いている国々においても同じことがいえるだろう。しかし、ロシアにおいてはスターリンのイメージはそう単純ではなく、いまだに少なからざる人々がスターリンを敬愛し、優れた指導者として賞賛しているのである。ロシアという国の歴史の特殊なあり方が、この事実からも推察されるといえよう。

ロシアの起源は9世紀にさかのぼるが、その後異民族による支配を受け、ようやく15世紀末にそこから脱することができた。16世紀には農奴制に基づいた専制君主国家としての基礎を固め、シベリアへの進出を開始した。<sup>[1]</sup>その後17世紀初めに成立した A 朝の下で、ロシアはさらに発展し、17世紀末から18世紀にかけて、西欧諸国を模範とした近代化と軍備拡張をすすめ、ヨーロッパ列強の一翼を担うようになった。

しかしロシア国家は、近代化へのあゆみにおいて数多くの問題を抱えており、19世紀になっても専制政治と農奴制が存続した。ようやく1861年に農奴解放令が出された<sup>[2]</sup>、農奴に人格的自由が認められたが、皇帝を頂点とする専制政治体制は維持された。こうした状況に対して、都市の知識人たちを中心とした改革運動が展開された。彼らの中には、農村共同体を基礎とした改革を志向する B と呼ばれるグループもいたが、成功はしなかった。

その後1890年代から工業化が徐々に進展していく中で、工場労働者や農民の抗議運動が拡大し、専制政治を打倒しようとする革命運動も激化していった。1906年に首相となった C は、農村共同体を解体し近代的な自営農を体制の支持基盤にしようという政策を推進したが、うまくいかず、社会の動搖はますますひろがっていった。こうした矛盾を抱えたまま第一次世界大戦に突入したロシア帝国は、結局革命によって崩壊することとなる。

1917年の革命が帝政を倒し、その後、レーニンに率いられた D が武装蜂起によって権力を奪取した。この激動の中で、スターリンはあまり目立たぬ存在で

あった。武装蜂起を実際に指揮したのは [E] であったが、彼は後にスターリンと対立し、ソ連から追放され、メキシコで暗殺された。内戦と干渉戦争に直面したソヴィエト政権は、農民からの穀物強制徴収や食料配給制、労働義務制などの政策を遂行した。スターリンは [F] と呼ばれるこうした政策を忠実に実行してレーニンに認められたのである。彼は、こうして共産党（[D] を改称した党名）内での地位を着実に上昇させていき、結局レーニン死後の権力闘争において勝利を収めることとなる。

スターリンは一国社会主義論を唱え、1928年から第1次 [G] を開始して、重工業を中心とする社会主義計画経済を樹立しようとした。また彼は農業の集団化を強引にすすめ、[H] と呼ばれる国営農場や [I] と呼ばれる集団農場が建設された。集団化に抵抗する農民たちは逮捕・投獄され、農産物を強制的に供出させられた。これによって1930年代前半には多くの餓死者がでた。スターリンは、こうして独裁的権力を握り、政敵や反対派を大量に肃清して恐怖政治をおこなった。その後、第二次世界大戦において、ソ連はナチス=ドイツとの苦しい独ソ戦を戦うこととなるが、最終的にはベルリンを陥落させてナチス=ドイツを打ち破ることができた。

戦後スターリンは、ソ連の指導者としてアメリカをはじめとする西側諸国との「冷戦」に直面することとなる。<sup>(3)</sup> 1953年3月モスクワ郊外の別荘で床に倒れているスターリンが発見され、4日間の危篤状態ののち死亡した。彼の死に関してはさまざまな憶測があるが、周囲への猜疑心の強さから彼に接近することが難しかったため、医師の治療が遅れたということは確からしい。独裁者の孤独な最期であったといえよう。彼の死は一つの時代の終焉を告げるものであり、その数年後から、彼の後継者となった [J] によって「雪どけ」や経済改革がすすめられることとなる。しかしこの人物も1964年に失脚し、その後およそ20年間ソ連の政治や経済は停滞を余儀なくされた。<sup>(4)</sup> 1985年に新しく指導者となった政治家のもとで改革がすすめられたが、<sup>(5)</sup> 結局この国は、スターリンの死の38年後に解体してしまった。超大国としてのソ連は消滅したが、その領土の大部分を引き継いだロシア連邦は、一時の混乱を克服して国力を回復しつつある。

こうした歴史を振りかえると、現在のロシアにおいて超大国であった過去の栄光

を追い求める人々にとって、ナチス時代のドイツや冷戦時代のアメリカ合衆国に对抗したスターリンの名は特別な意味を持つといえるのかもしれない。

- 〔1〕 シベリアという名称のもとであるシビル=ハン国(ソビエト連邦)の首都シビルを占領し、シベリア進出を押し進めたコサックの首長の名を答えよ。
- 〔2〕 1861年に農奴解放令を出したロシア皇帝の名を答えよ。
- 〔3〕 「冷戦」下のヨーロッパの東西分断をイギリスの元首相が象徴的に表現した言葉を答えよ。
- 〔4〕 この改革は経済の自由化や政治の民主化、さらには共産党支配体制の見直しにまで発展した。ロシア語で「たて直し」を意味するこの改革をどう呼ぶか、カタカナ表記で答えよ。
- 〔5〕 1991年当時のロシア共和国大統領として保守派のクーデタを鎮圧してソ連の消滅を主導した政治家の名を答えよ。

## 地 理

I 日本の気候や地形に関する次の①～③の文をよく読んで、〔1〕～〔8〕の問い合わせに答えよ。

① ユーラシア大陸の東側に位置する日本列島の気候についてみると、四季が明瞭で、降水量も多い。ケッペンの気候区分によると、日本の本州以南は温帯に、また(a)北海道は (b)  帯に分類される。ただし、気温や降水量などの違いから、気候をより細かく分けることができる。

冬の降水量についてみると、日本海側と太平洋側とでは大きく異なる。大陸から吹く乾燥した  風は、日本海上で大量の  を含み、日本列島を南北に貫く脊梁山脈にぶつかることで、日本海側に多量の降雪をもたらす。雪を降らせた後、この風は再び乾燥し、太平洋側に流れ込む。その結果、太平洋側では晴天の日が続く。このように、 風や列島を縦断する山脈が、日本の気候に大きく影響している。

② 日本列島は、新期造山帯のうちの  造山帯に属し、列島全体が激しいプレート運動の影響を受けている。そのため、中部地方などでは、標高が高く、(c)険しい山脈が多く分布している。一般に、急傾斜の山地部を流れる河川は、侵食や運搬の力が強く、そこには深い  谷が発達する。

やがて河川は、大量の土砂を運搬し、それを堆積させる。日本における平野の大部分は、河川の運搬・堆積作用によってできた  平野である。

平野では、河川の水があふれるたびに、さまざまな地形が形成される。

G は、狭い谷底を流れてきた河川が、谷の出口につくる半円錐状の地形である。また、傾斜のゆるやかな下流では、氾濫原が形成される。さらに、河口付近の三角州は、細かい砂や泥の堆積によりつくられた地形である。 G や三角州などの小地形は、日本の地形を特徴づけるものの1つである。

(3) 日本における変化に富んだ気候や地形に対応して、人びとはさまざまな土地利用や土地の改変を行ってきた。氾濫原では、H が水田として利用される一方で、自然堤防上には多くの集落や畠が立地する。また、周囲を堤で囲み、家屋の土台を高くするなどの工夫を施した集落が発達する地域もみられる。さらに、河川の水を引きやすく、土壤の肥沃な三角州においても、水田が治水技術の発展とともに開発された。

F 平野には多くの都市が立地し、今も急速な都市化が進んでいる。そのなかで、さまざまな環境変化や災害が生じている。

[1] 文中の A ~ H に当てはまる最も適切な語句を答えよ。

[2] 下線部(a)に関して、気候学者ケッペンは、ある指標の違いに着目し、その指標と関係の深い気温や降水量をもとに気候を区分した。ある指標とは何か、最も適切な語句を答えよ。

[3] 下線部(b)に関して、日本の北海道も含まれる気候区では、一般に低温のため腐食作用が進まず、酸性化した灰白色の土壤がみられる。このような土壤は何かと呼ばれるか、最も適切な語句をカタカナで答えよ。

[4] 下線部(c)に関して、中部地方にある山脈・山地のうち、火山を含むものはどれか、次の選択肢の中から1つ選び、符号で答えよ。

- Ⓐ 赤石山脈 Ⓡ 伊那山地 Ⓣ 木曽山脈 Ⓥ 飛騨山脈

[5] 下線部(d)の例として、武蔵野台地に関する次の(1)~(4)の文で、正しいものには○印を、誤っているものには×印を記せ。

- (1) クリークと呼ばれる施設が多くつくられた。
- (2) 灌溉用水路が開削され、農地の開発が進んだ。
- (3) タウンシップ制をもとにして、格子状に土地が分割された。
- (4) 周囲の平野部より河床の高い河川が形成され、堤防のかさ上げが進められた。

[6] 下線部(e)に関して、その理由を簡潔に述べよ。

(7) 下線部(f)に関して、木曽川・長良川・揖斐川の下流域でみられる集落は何と呼ばれるか、最も適切な名称を答えよ。

(8) 下線部(g)に関して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 都市部において、周辺部に比べて気温が上昇する現象は何と呼ばれるか、最も適切な名称を答えよ。
- (2) 宅地の造成は山地の麓まで進んでいる。そこでは、集中豪雨により、土砂が大量の水と一緒に、高速で斜面を流れ落ちる現象が生じることがある。この現象は何と呼ばれるか、最も適切な名称を答えよ。

## II 世界遺産と観光に関する次の文と表をよく読んで、〔1〕～〔5〕の問い合わせに答えよ。

世界遺産条約は、〔A〕年に国連教育科学文化機関の総会で採択された。世界遺産は、記念物・建造物群などの文化遺産、地形・地質、ならびに絶滅のおそれがある動植物の生息地などの自然遺産、文化遺産と自然遺産の両方の価値を備えた〔B〕遺産からなる。日本で最初の文化遺産は、〔C〕県の法隆寺地域の仏教建造物と、〔D〕県の姫路城である。

こうした世界遺産は、重要な観光資源にもなっている。ここではヨーロッパにおける観光資源について、世界遺産を中心にみることにする。

表1は、ヨーロッパの国々のうちで、到着旅行者数の多い国（上位8か国）を示している。最多のフランスは、世界遺産のシャルトル大聖堂をはじめ、観光資源に恵まれている。また、魅力的な保養都市が位置するプロヴァンス地方の沿岸部は〔E〕と呼ばれ、ニースや、映画祭でも知られる〔F〕などがある。

フランスに次いで多くの旅行者が訪れる〔イ〕も、南部の海岸に人気の高い保養地が位置している。なお、世界遺産のアルハン布拉宮殿は、<sup>(b)</sup>イスラム文化を色濃く残していることでも、よく知られている。

観光資源に恵まれたイタリアでは、ローマのほかに、〔G〕海の最奥部にあるヴェネツィアや、ティレニア海に面して、ヴェズヴィオ山の西に位置する〔H〕などの都市にも、世界遺産に登録された歴史地区がみられる。

〔口〕と〔ハ〕には、著名な世界遺産があり、観光資源は決して乏しいわけではない。しかし、両国とも、旅行収入は旅行支出を下回っている。バカンスやクリスマスを外国で過ごす人が多いことも、その理由の1つである。なお、国土面積の点では、〔口〕のほうが〔ハ〕より広い。

表1にあるギリシャは、財政危機にみまわれ、EU加盟国の中でも経済的に厳しい状況にある。<sup>(c)</sup>しかし、旅行収入が旅行支出を上回っていることをみると、観光産業が同国にとって重要な産業であることがわかる。

表2は、ヨーロッパにおける日本人の渡航先（上位5か国）を示している。最も多くの日本人をひきつけているのはフランスで、それに〔口〕、〔イ〕、イタリア、オーストリアが続いている。オーストリアでは、首都〔I〕の歴史地区と、モーツアルトの生誕地として知られ、塩にちなんだ名称をもつ都市〔J〕にある

歴史地区などが、世界遺産に登録されている。

表1 ヨーロッパにおける到着旅行者数と旅行収支（2015年）

国名	到着旅行者数 (千人)	旅行収入 (百万米ドル)	旅行支出 (百万米ドル)	旅行収入－旅行支出 (百万米ドル)
フランス	84,452	54,003	46,835	7,168
イ	68,215	56,426	17,347	39,079
イタリア	50,732	39,420	24,417	15,003
ロ	34,970	47,393	88,843	-41,450
ハ	34,436	60,744	79,602	-18,858
ロシア	33,729	13,249	38,436	-25,187
オーストリア	26,719	18,273	9,100	9,173
ギリシャ	23,599	17,260	3,537	13,723

『世界の統計 2018年版』より作成

表2 ヨーロッパにおける日本人の渡航先（2015年）

国名	訪問者数 (千人)
フランス	682
ロ	647
イ	607
イタリア	422
オーストリア	237

「日本政府観光局作成資料」より作成

- 〔1〕 文中の **A** ~ **J** に当てはまる最も適切な数字、語句または地名を答えよ。
- 〔2〕 文中と表1・表2にある **イ** ~ **ハ** は、それぞれどの国か、最も適切な国名を答えよ。
- 〔3〕 下線部(a)に関して、国連教育科学文化機関の略称は何か、アルファベットの大文字で答えよ。また、その本部はどこに位置しているか、その都市名を答えよ。
- 〔4〕 下線部(b)に関して、この宮殿は、何という地方に位置しているか、最も適切な地方名を答えよ。
- 〔5〕 下線部(c)に関して、この国が擁する世界遺産の中で、著名なもの1つがアクロポリスである。これは、どこに位置しているか、その都市名を答えよ。

III 世界の人口・都市問題に関する次の文をよく読んで、〔1〕～〔12〕の問い合わせに答えよ。

世界では、人口の増減によってさまざまな問題が発生している。発展途上国の一  
部では、人口  と呼ばれる急激かつ過度な人口増加現象が起きている。とく  
に、 歳未満で死亡する子供の割合である乳児死亡率が高く、子供が生計を  
支える労働力となっている国では、より多くの子どもを産む傾向がある。さらに、  
衛生状態の改善や医療の普及によって死亡率が下がることで、人口が過剰となる。  
(b)

一方、先進国のは多くは、出生率の低下とともに老人人口割合が高くなる、少子高  
齢化が問題となっている。一般に、総人口に占める老人人口割合が  %に達  
すると、高齢化社会とされる。日本が高齢化社会の水準に達したのは1970年であり、  
さらに老人人口割合がその倍の水準に達したのは  年である。2015年現在、  
日本における老人人口の割合は約  %である。多くの国々では、生産年齢人  
口の減少による労働力不足を外国人によって補っている。  
(e)

世界的に、人口の多くが一部の都市に集中する傾向にあることから、さまざまな  
(d) 問題も生じている。発展途上国においては、都市に流入した人々が、雇用機会を得  
(e) られずに、劣悪な居住環境の地区（スラム）に住む場合も多い。先進国においては、  
(f) 都市圏人口が増大し、市街地の拡大が進む一方で、都心とその周辺が空洞化するこ  
(g) とによって、社会環境が悪化し、 問題が顕著になった。近年では再開発や  
業務機能の高度化が図られ、都心部の活性化が進んでいるものの、地価高騰や自動  
(h) 車による交通渋滞をひきおこしている場合がある。

- 〔1〕 文中の  ・  に当てはまる最も適切な語句を答えよ。
- 〔2〕 文中の  ・  に当てはまる最も適切な数字を答えよ。
- 〔3〕 文中の  に当てはまる最も適切な数字を、次の選択肢の中から 1 つ選  
び、符号で答えよ

Ⓐ 1984 Ⓑ 1994 Ⓒ 2004 Ⓓ 2014

- 〔4〕 文中の  に当てはまる最も適切な数字を、次の選択肢の中から 1 つ選  
び、符号で答えよ。

Ⓐ 19 Ⓑ 23 Ⓒ 27 Ⓓ 31

〔5〕 下線部(a)に関して、次の表は、4か国の1976年と2016年の合計特殊出生率を示したものである。表中のⒶ～Ⓑに当てはまる国を組み合わせとして、最も適切なものを、下の選択肢Ⓐ～Ⓑの中から1つ選び、符号で答えよ。

国名	合計特殊出生率	
	1976年	2016年
Ⓐ	6.74	5.53
Ⓑ	5.11	2.33
Ⓒ	2.30	1.32
Ⓓ	1.68	1.85

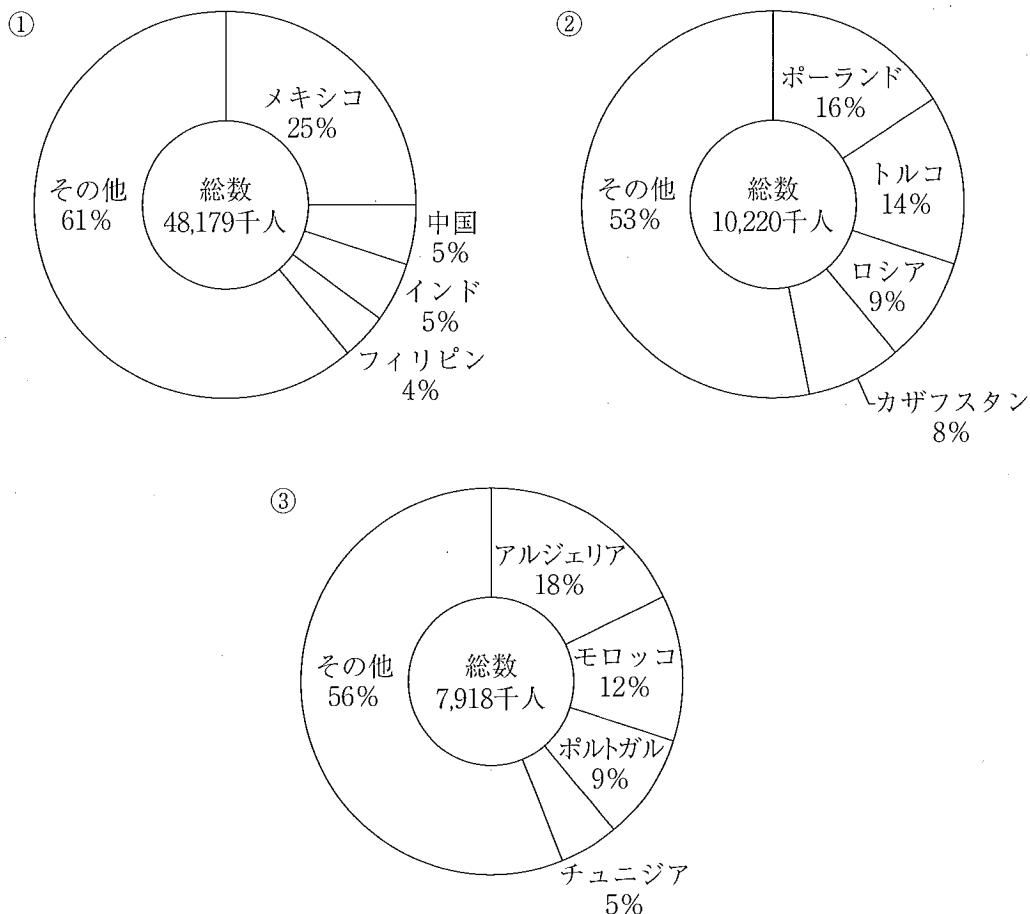
*World Development Indicators*により作成

#### 【選択肢】

	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ	Ⓔ	Ⓕ
インド	Ⓐ	Ⓑ	Ⓓ	Ⓔ	Ⓐ	Ⓑ
ナイジェリア	Ⓑ	Ⓐ	Ⓐ	Ⓑ	Ⓑ	Ⓓ
ポーランド	Ⓓ	Ⓑ	Ⓓ	Ⓐ	Ⓑ	Ⓐ

〔6〕 下線部(b)に関して、過剰となった人口を抑制するため、1970年代末以降、中国で行われるようになった人口抑制政策は何か、最も適切な名称を答えよ。

(7) 下線部(c)に関して、次の図①～③は、3か国の国際移住者（外国生まれの人口）の出身国別割合を示したものである。それぞれに当てはまる国を、下の選択肢の中から1つずつ選び、符号で答えよ。



*Trends in International Migrant Stock: The 2015 Revision* により作成

【選択肢】

- |           |          |        |
|-----------|----------|--------|
| Ⓐ アメリカ合衆国 | Ⓑ イギリス   | Ⓒ オランダ |
| Ⓓ カナダ     | Ⓔ スウェーデン | Ⓕ ドイツ  |
| Ⓖ フランス    |          |        |

- [8] 下線部(d)に関して、ペルーにおける人口規模第1位の都市はどこか、最も適切な都市名を答えよ。また、この都市のように、人口が極端に集中し、他の都市の人口規模を大きく上回る都市は何と呼ばれるか、最も適切な名称を答えよ。
- [9] 下線部(e)に関して、統計上に記録されない、路上での商売や廃棄物収集などの経済部門は何と呼ばれるか、最も適切な語句を答えよ。
- [10] 下線部(f)に関して、次の(1)～(3)の文で、正しいものには○印を、誤っているものには×印を記せ。
- (1) このような地区では、ストリートチルドレンなどの路上生活を余儀なくされる子供が多く発生している。
  - (2) このような地区は、リオデジャネイロではファベーラと呼ばれ、傾斜地に多く形成されている。
  - (3) ネーピードーの郊外には、アジア最大のスラムが形成されている。
- [11] 下線部(g)に関して、市街地周辺に住宅や都市施設が無秩序に拡大していく現象は何と呼ばれるか、最も適切な名称を答えよ。
- [12] 下線部(h)の対策として、先進国の一例では、都心部への自動車乗り入れを規制する取り組みが行われている。その取り組みについて述べた、次の(1)・(2)に答えよ。
- (1) 都心部に乗り入れる自動車に課金をする制度は何と呼ばれるか、最も適切な名称を答えよ。
  - (2) 自動車を都市郊外の駐車場にとめ、都心部へは公共交通機関を使って移動することを促進する方式は何と呼ばれるか、最も適切な名称を答えよ。

# 数 学

次の I, II, III の設問について解答せよ。ただし、I, II については問題文中の  
□ にあてはまる適当なものを、解答用紙の所定の欄に記入せよ。なお、解答が  
分数になる場合は、すべて既約分数で答えること。

## I

[1] 数列  $\{a_n\}$  の初項  $a_1$  から第  $n$  項  $a_n$  までの和を  $S_n$  とする。

$S_n + a_n = 4n + 2$  であるとき、 $a_1 = \boxed{\text{ア}}$   $a_2 = \boxed{\text{イ}}$  である。

$a_{n+1}$  を  $a_n$  を用いて表すと、 $a_{n+1} = \boxed{\text{ウ}} a_n + \boxed{\text{エ}}$  である。

これより、この数列の一般項は  $a_n = \boxed{\text{オ}}$  である。

[2] 放物線  $C : y = x^2 + x + 2$  上の点  $(1, 4)$  における接線を  $l$  とする。 $l$  の

方程式は  $y = \boxed{\text{カ}} x + \boxed{\text{キ}}$  である。また、 $l$  上の点  $(-1, \boxed{\text{ク}})$

から  $C$  に  $l$  以外の接線  $m$  を引くとき、 $C$  と  $m$  の接点の座標は

$(\boxed{\text{ケ}}, \boxed{\text{コ}})$  である。このとき、 $C$  と、2つの接線  $l$  と  $m$  で囲ま

れた部分の面積は  $\boxed{\text{サ}}$  である。

[3] 関数  $y = \sin 2\theta (\sin \theta + \cos \theta - 1)$  について、 $t = \sin \theta + \cos \theta$  とおき、

$y$  を  $t$  の式で表すと、 $y = \boxed{\text{シ}}$  となる。 $0 \leq \theta \leq \pi$  のとき、 $t$  のとり得る

値の範囲は  $\boxed{\text{ス}} \leq t \leq \boxed{\text{セ}}$  より、 $y$  のとり得る値の範囲は、

$\boxed{\text{ソ}} \leq y \leq \boxed{\text{タ}}$  となる。

II 生徒6人の小テストの得点と、所属グループをまとめたところ、次の表のようになった。ただし、 $a$ は正の整数とする。

表

出席番号	グループ	得点
1	A	6
2	A	4
3	A	2
4	B	6
5	B	8
6	B	$a$

[1] 6人の平均点を $x$ とする。 $a$ を $x$ を用いて表すと  $a = \boxed{\text{ア}}$  となる。この関係式を使って、 $a$ を用いずに6人の得点の分散を表すと、

$$\boxed{\text{イ}} x^2 - \boxed{\text{ウ}} x + \boxed{\text{エ}} \dots \dots \quad ①$$

となる。ただし、 $\boxed{\text{イ}}$ 、 $\boxed{\text{ウ}}$ 、 $\boxed{\text{エ}}$ は数値とする。

この①式で表した6人の得点の分散が  $\frac{20}{3}$  であるとして以下の問い合わせ [2] [3] に答えよ。

[2] 出席番号6の生徒の得点 $a$ は  $\boxed{\text{オ}}$  である。

[3] 6人の得点の分散を、各グループの得点の分散の平均と各グループの平均点の分散に分けて計算する。

まず、グループAに属する生徒の得点の分散を計算する。同様に、グループBに属する生徒の得点の分散を計算し、2つの分散の値の平均を求めるところとなる。

次に、各グループの平均点を求め、2つの平均点の分散を計算するとところとなる。

各グループの得点の分散の平均 カ と、各グループの平均点の分散 キ を合計すると6人の得点の分散に等しくなる。各グループの平均点の分散 キ が、6人の得点の分散に占める割合は ク %である。

III  $xy$  平面上に、円  $C : x^2 + y^2 - 8x - 4y + 17 = 0$  があるとき、次の問いに答えよ。

(1)  $C$  の中心の座標と半径を求めよ。

(2) 原点を通る直線  $y = mx$  が  $C$  と接するとき、傾き  $m$  の値を求めよ。

次に、大小2つのサイコロを同時に投げたとき、大きいサイコロの出た目を  $p$ 、小さいサイコロの出た目を  $q$  とする。

(3) サイコロの出た目  $p, q$  を用いて、平面上の点  $(p, q)$  を点Aとする。Aが  $C$  の周及び内部にある確率を求めよ。

(4) サイコロの出た目  $p, q$  を用いて、原点を通る直線  $l : y = \frac{q}{p}x$  を考える。

(a) 直線  $y = -2x$  と  $l$  とが垂直に交わる確率を求めよ。

(b)  $C$  と  $l$  が共有点をもつ確率を求めよ。